

かみそ NOW

上祖師谷自治会総務部広報委員会 TEL/FAX 03-5315-3646

住んで楽しい、災害に強い、安心安全のまちをめざして、役立つ情報やできごと、お知らせなど、上祖師谷の「いま」をお伝えする地域のしんぶんです。

どこへ行った上祖師谷の男たち。 地域の人材を掘り起こす。

リタイアした地域の男性たちにもっと地域活動にかかわって欲しい。そんな思いから地区社会福祉協議会が中心となって男の居場所づくり検討会を立ち上げた。上祖師谷地域にはさまざまな団体が活動している。しかしその参加者の多くは女性たちだ。その場を男性たちにも広げたい。

出席者からは様々な意見や感想がでた。例えば、会社では人間関係に苦労したのにリタイアした後も同じ苦労をするのは嫌だとか、悠々自適に暮らしたいとか、参加しない理由は様々な考えられるが本当はどうなんだろう。ちよっとした切っ掛けさえあれば、とも思う。まずは参加しない理由、参加できない理由について意見を求めることから始めよう、となった。

行政でも生涯現役推進課が中心となって進めているが、なかなかむむかしい問題のようだ。しかしこれからはますます高齢化社会をむかえ近々の課題だ。なんとかよい成果を上げたい。



上祖師谷消火隊3チーム大健闘 烏山地区D型ポンプ操法発表会

9月3日(日)

烏山地区D型ポンプ操法発表会で上祖師谷消火隊が目覚ましい成績を上げた。東台組織防炎混成消火隊と西台組織防炎男子消火隊が優秀賞を独占も、東台組織防炎男子消火隊も敢闘賞を受賞。日頃の訓練が実を結んだ。地域住民にとってもこの成果は頼もしい限りだ。



優秀賞の
東台混成消火隊と西台男子消火隊

敢闘賞の
東台男子消火隊

祖師谷公園 11月のコンサート

10月15日(日) 12時 いこいのキッチン開店
1時〜4時 コンサート

都立祖師谷公園 親水テラスステージ

主催 * 親水テラス音楽会実行委員会
共催 * 自治会音楽のまちづくりプロジェクト

雨の中の夕涼み会

7月29日(土)

午後5時、ステージや飲食店の準備もすっかり整ったところで突然の雨。第9回の夕涼み会は無情にも雨の中で迎えることになった。単なる夕立で、すぐにも上がると思っていたが結局降り続いた。それでも三々五々傘を差しながら訪れてくれる人もいた。地域をつながりの強さを感じてうれしかった。

わざわざ茅ヶ崎からかけつけてくれたフラグランスのメンバー、ハワイアンシンガーズのShin-terさん、少ない観客の中でのパフォーマンスをありがとうございました。この日のために5月からフラグランスの練習を重ねてきた皆さん残念でした。出店に協力いただいた地域団体の皆さん、駒大射撃部の皆さん、そして日中暑い中準備にあたった自治会の皆さんもお疲れさまでした。

夕涼み会も来年は、節目の10回目。きっと素晴らしい会になることでしょう。



神明社に子どもたちの大歓声 夏休み子ども会

8月22日(土)

上祖師谷自治会交通部、福祉厚生部、成城警察署等が中心となり自治会各部や社会福祉協議会が協力して開催される夏休みのお愉しみ「夏休み子ども会」。会場の神明社には大勢の親子が集まった。これまでに最高の人出かも知れない。

成城警察署から交通安全についての話が終わるとさっそくお目当てのコーナーへ。水ヨーヨー釣り、輪投げ、バルーンアート、西瓜割り、残りわずかの夏休みを思い思いに楽しんでいる。交通部の沼宮内部長は「天気が心配だったんですが、今日はその心配もなく自治会みんなの協力でいい子ども会になりました」と喜んでいました。うれしかったのは子どもたちだけではなかったようだ。



「生き延びる」がテーマ 避難所運営訓練 烏山小

5月14日(日)

烏山小で地域住民や烏山小の先生方も参加して避難所運営訓練が行われた。実際に大震災が発生したとき行政が動けるのは最速でも3日後だと言う。その間、避難所の開設・運営についても地域で対応しなければならぬ。いかにスムーズに避難してくる人々を受け入れるか。課題は様々な。高橋光正実行委員長は「生き延びるための訓練」と位置づけ指揮にあたりていると言う。いざと言うとき、真剣な訓練の積み重ねがまさに「生きる」につながるのだと思う。



D型ポンプ操法発表会に向けて

9月3日(日)

防災防火部と消防団の連携でもっと安心安全のまちへ

9月2日(土)夕6時、D型ポンプ操法発表会を明日に控えて防災防火部の面々が都立祖師谷公園に集まった。これまで行ってきた訓練の総仕上げだ。地震による火災の発生を想定。いかにチームワークよく無駄のない動きで消火に至るかが求められる。発表会のためとは言え、そんな重要な役割を担う訓練だ。

訓練には地区消防団も協力、ホースの巻取りや照明など裏方を担った。防災防火部と消防団との連携は地域住民としてもほんとうに心強い。D型ポンプ可搬式小型消火ポンプ型9月3日(日)の発表会には上祖師谷から3チームが参加。訓練の成果が見事に発揮された。



指揮官は百瀬勝さん。86歳にして、地域を支える気持は誰にも負けない。

元気はつらつ

【主催】上祖師谷自治会
福利厚生部

自治会が主催する年間を通したイベント。どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ。回覧版、自治会掲示板でお知らせします。
*毎月第2金曜日開催

第3回 「足指力を鍛えよう」

6月9日（金） 神明社事務所

年齢とともに少しの段差でもつまづいて転びやすくなる。それが原因で寝たきりになることも多いそうだ。今回は、上祖師谷あんしんすこやかセンターをお招きして「足指力を鍛えよう講座」を開催して頂いた。まずは足指や足裏機能の測定から。がんばろうグループ、いい感じグループ、上出来グループの3段階の中でほとんどの人は、いい感じグループに収まった。これは言えこれからは年齢とともに足指力の衰えは否めない。最後は、あんしんすこやかセンターの指導のもと簡単にできる筋力アップ体操を全員で。うっすらと心地よい汗をかいたところで講座は終了。皆さん年齢に負けず頑張りましょう。



第4回 歴史講座

「上祖師谷の神々（秘話）2」

7月14日（金） 神明社事務所

今回は、この地に伝わる「神々の話第2弾」を上祖師谷郷土研究会会長の高橋光正さんに話していただいた。

上祖師谷神明社には太陽神である天照皇大神と農業神である倉稲魂命つまりお稲荷さんが相殿となり、その他に厳島社（海の神・運輸の神）諏訪社（五穀豊穡の神）三峰社（いざなみの命の使い神）秋葉社（火の神）が祭られている。中でも何かと古い伝えが多いのが稲荷社、お稲荷さんと言う。神にまつわる話はこの界限でもいろいろあったよう。高橋さんの博学ぶりについて引き込まれてしまった。



講座終了後は講師を囲み差し入れの獲れたてトマトを食べながら地域交流会。楽しいひと時だった。

農業体験

地域の親子が対象

「じゃがいもクラブ」「だいこんクラブ」が、種の植付けから収穫まで、年3〜4回土曜日に行っています。
※事前申込み制・世田谷区報・募集要項でお知らせします。

大きなじゃがいもが収穫できました

じゃがいもクラブ 6月17日（土）

夏を思わせるような暑さだ。会場の吉岡農園には21組70人ほどの親子が集まっていた。午前10時、収穫だ。土をほじると大きなじゃがいもや小さなじゃがいもがごろごろと顔を出す。子どもたちには新鮮な体験だ。じゃがいもといえはスーパの売り場しか思い浮かばない都会育ちの大人にとっても初めての体験かもしれない。生活のそばに畑がある。上祖師谷ならではの喜びだ。

収穫の後は「とれたて野菜によるカレースープ」を頂いた。お腹もころも大満足の一日だった。

地区青少年委員やまちづくりセンターの皆さんのチカラで地域の農業体験もすつかり定着した。

今年、区の本庁勤務の新人も手伝いに。地域を知ることが大切なことだ。

えっ、こんな小さな種からあのかぶが！

かぶクラブ種まき 9月3日（日）

身近なまちづくり推進協議会主催による今年の農業体験は、かぶクラブだ。9月2日に予定だったが雨のため一日順延された。台風一過の晴天で日差しは強いが風は心地よい。会場には40人ほどの家族が集まった。午前10時、吉岡秀樹さんの説明で種まきが

始まった。1ミリにも満たない種を3粒ずつ種床にまいていく。何しろ種が小さい。こんな小さな種からあのかぶが育つのかと不思議に思った。11月の収穫が楽しみだ。



日帰りバス旅行

5月22日（月）

今回の目的地は、食用油で有名な「日清オйл」(「二〇二〇」の横浜磯子工場と平成の大改修を終えた難攻不落の城「小田原城」です。

磯子工場は、最大で1日約1,000トン（キャノーラ油100gで1.0万本）の精製能力があり、食用油の製油工場としては国内最大級です。横浜スタジアム9個分の広大な敷地内は、大型バスの移動でも余裕でした。世界中から大型船で運ばれた原材料は、椰子、オリブ、パームなど様々な種類があり、船から直接荷揚げされ工場内に貯蔵され、この工場でも精製されているそうです。

最後に見学記念品として「日清キャノーラ油」を1本ずつ頂き、案内してくださった方に最後まで丁寧に見送られ、とても礼儀正しい工場だと感じました。

小田原城では時間関係で、天守閣まで登った方は少数でしたが、天守閣からの眺めは最高だったとのこと。大半の方は、小田原城の雄大さを眺めながら、隣接する二宮神社を参拝し、二宮金次郎の銅像で記念撮影。すぐ近くに有名なういろう本店や柳屋ベーカリーで買い物を楽しんでいました。

見学の最後は、小田原といえば蒲鉾で有名な「かこせい」本店でお買い物。築約百年の木造2階建てで、とても趣のある行末いのお店の前で、全員で集合写真を撮りました。

今回も、沢山のお土産を買えた楽しいバス旅行でした。（高橋正実）



箏とコラボ
かみそメンバーズ「ウクレレLove」
鳥山区民ホール 6月4日（日）



上祖師谷自治会ウクレレチーム「ウクレレLove」が、「生田流こと桐の会発表会」で箏と競演した。結成5年目を迎え「ウクレレLove」は、地区内はもとより他地区においても発表の機会が多くなった。日頃の熱心な練習の結果だろう。メンバーとしてもやりがいがあるのではないだろうか。この日の箏との競演でもウクレレと箏との新しい組み合わせに会場をうっとりさせていた。願わくば、箏がもっと多ければよかったのだが。

「ウクレレLove」は、9月24日（日）文化体験交流会（羽根木公園）でも演奏する。

千歳小 親子のサマースクール

8月27日（日）

夏休み最後の日曜日、千歳小では親子のサマースクールが行われた。主催するおやじの会の皆さんは大変だが、子どもたちはこの日を待っていた。日頃、学校では出来ないことがここでは体験できる。

最初が30名ほどの参加者で始まったが、今年は午前午後のべ300名ほどの申込があったという。人気の高さがうかがえる。朝10時30分、午前の部が始まった。水球、梁Tシャツ、手打ちうどん体験、ろうそく作り、科学実験、おしやれ小物作りなど、おやじの会のメンバーやPTAのお母さんがそれぞれの仕事や趣味を活かして先生になる。先輩の中学生たちもボランティアで手伝っていた。



お知らせ

● 神明社大祭
9月30日（土） 10月1日（日）

● 祖師谷公園いこいのコンサート
10月15日（日）

● 都立祖師谷公園 親水テラスステージ
10月15日（日）

編集後記

7月の猛暑、8月の長雨、ゲリラ豪雨、今年も想定外の出来事が各地で起こった。地域が一つになる。その重要性はますます高くなる。（oyon）

50年に一度とか70年に一度とか、地球の異変に対応する科学力はもちろん必要だけど、地域力は？（w）